



Title	臨床哲学ニューズレター 第2号 はじめに
Author(s)	
Citation	臨床哲学ニューズレター. 1998, 2
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/81727
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

はじめに

『臨床哲学ニューズレター』第2号がようやく仕上がりました。1年ぶりです。
この一年間の活動をここにご報告申し上げます。

臨床哲学研究会の設置されています大阪大学文学部倫理学研究室は、この4月から正式に臨床哲学研究室として再出発することになりました。悲しいくらい長い名称ですが、正式には大阪大学大学院文学研究科文化形態論専攻哲学講座（専門分野・臨床哲学）といえます。

それとともに、従来の倫理学専攻志望の大学院生以外に、社会人特別選抜による大学院生数名の受け入れも決まり、哲学・倫理学的思考と社会の現場の諸問題とをつないでいくこの臨床哲学の作業も、この4月から実質的にスタートすることになります。1998年度はまさに《臨床哲学元年》となります。

臨床哲学の試みの本格的なスタートにあたっては、みなさまのご理解とご参加とご支援をぜひともたまわりたく、どうぞよろしくお願いいたします。

1998年3月20日

大阪大学臨床哲学・倫理学研究室

中岡成文

鷺田清一